平成25年度　Ｂブロック勉強会　アクションプラン

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年2月13日（木）

◆テーマ（お薬手帳・疑義照会・残薬確認・ジェネリック・一般用医薬品）

お薬手帳
◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

お薬手帳の意義が患者さんに伝わってないこと　　が問題

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

お薬手帳の意義が患者さんに伝わってない　　　　　が問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |  |
| --- | --- |
| ６班 | 目標：お薬手帳を患者さんに持ってきてもらう |

　　目標にいたる具体的な解決策

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| いつ（実施時期） | 明日から | 誰が（実施主体） | 薬剤師 |
| 誰に（働きかけ先） | 患者さん |
| どのように（方法） | 　　〈受付時に必ず声かけをします〉1. 持ってこない（忘れた）時・併用薬があるか必ずた尋ねます
2. 「自分で貼る」と言われた時・次回必ず持参するよう促す（そもそも持っていないかもしれない）
3. 「同じ薬だから」と言われた時・日付（調剤日）の重要性を伝える
 |
| 備考 |  |

◆振り返り

|  |
| --- |
| お薬手帳の正しい使い方や意義を薬剤師・薬局スタッフ全員で声かけを行うことで、患者さんのサポートを常に行っている雰囲気や環境が整うということを再認識しました。 |

 |